



平成18年4月28日

各位

三井不動産株式会社

## 平成18年3月期決算のお知らせ

三井不動産株式会社は、本日、平成18年3月期決算を確定しましたのでお知らせいたします。なお、詳細は決算短信をご参照ください。

### 連結決算のハイライト

#### ◆ 連結業績概要

(単位：百万円)

	当期	前期	増減	(%)
売上高	1,159,280	1,111,359	47,920	(4.3%)
営業利益	137,543	115,764	21,779	(18.8%)
経常利益	118,970	94,637	24,333	(25.7%)
当期純利益	56,541	28,693	27,848	(97.1%)

- －当期は、対前期比で増収増益。売上高は、同比479億円(4.3%)増の1兆1,592億円。営業利益は、同比217億円(18.8%)増の1,375億円。経常利益は、同比243億円(25.7%)増の1,189億円となり、3期連続の過去最高益更新。
- －当期純利益は、固定資産に係る減損会計を早期適用した前期に比べ、278億円(97.1%)増の565億円となり、過去最高益を計上。
- －「賃貸」は、前期竣工した「虎ノ門琴平タワー」(東京都港区、オフィス)、「ららぽーと甲子園」(兵庫県西宮市、商業施設)などの通期稼動に加え、オフィス需要の増加や小売販売額の回復など市況が改善するなか既存のオフィスビルや商業施設の収益も向上し、対前期比で206億円増収、54億円増益。首都圏オフィスビル(単体)の当期末空室率は1.0%となり、前期末の3.0%から改善。
- －「分譲」は、個人顧客向けの住宅分譲において好調な販売状況が継続し収益性が向上したことに加え、不動産投資市場が拡大を続けるなか投資家向け分譲が伸長した結果、対前期比で24億円増収、95億円増益。
- －「仲介・販売受託・コンサルティング」および「管理受託」においても、法人・個人仲介の取扱高の増加や当社グループが運用・管理を行う預かり資産の拡大により、それぞれ対前期比で39億円、19億円の増益。

#### ◆ 次期の連結業績見通し

(単位：百万円)

	次期予想	当期実績	増減	(%)
売上高	1,220,000	1,159,280	60,720	(5.2%)
営業利益	145,000	137,543	7,457	(5.4%)
経常利益	125,000	118,970	6,030	(5.1%)
当期純利益	63,000	56,541	6,459	(11.4%)

以上

<添付資料>

1. 平成 18 年 3 月期決算短信（連結・単体）
2. 平成 18 年 3 月期決算短信 補足説明資料

本日この資料は以下の記者クラブに配布しています。

○兜クラブ ○国土交通記者会 ○国土交通省建設専門紙記者会

お問合せ先 三井不動産株式会社 広報部 03(3246)3155
--

**注意事項**

本資料および添付資料記載の将来の業績の見通しに関する事項につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。